

平成25年度第3回公益社団法人鳥取県人権文化センター理事会議事録

日 時 平成26年3月17日(月) 13:30~14:16
場 所 鳥取市扇町21 鳥取県人権文化センター2階会議室
出席者数 13名(理事 12名 監事 1名)
出席者名簿 別紙のとおり
議 題 別紙のとおり

事務局 ただ今から、平成25年度公益社団法人鳥取県人権文化センター第3回理事会を開会いたします。

はじめに、本日は、理事15人中、12人の理事さんにご出席をいただいておりますので、定款第32条により本理事会が成立しましたことをご報告いたします。それでは、最初に、当センター会長の内海がご挨拶を申し上げます。

会 長 会長挨拶要旨

先日、ジャパニーズオンリーという旗を掲げたサッカーのサポーターがいたり、アンネの日記の本を破ったりと、人権感覚が鈍ったかのような事件が起きておりますが、今年度のセンターの調査研究は「外国人と人権」をテーマにしており、この国の外国人に対する差別意識をなくしたいものだと考えております。また、子どもが200名自殺している現状など、いろいろな人権侵害が起きており、なんでこんな社会になったのか問題を明らかにしていきたいと考えています。どうぞよろしく申し上げます。

事務局 次に、議長の選出ですが、定款第31条により、理事会の議長は会長があたりこととなっております。では内海会長よろしく申し上げます。

議 長 理事の皆様には、ご協力をいただきまして、円滑な議事の進行を図りたいと考えておりますので、よろしく申し上げます。机に置いてあるこの煎餅について、説明してください。

事務局 皆様がおいでになったとき、新しいふらっちょーの着ぐるみがお出迎えしたと思いますが、そのふらっちょーを煎餅にして啓発活動などでお配りするように作ったものです。中部の障がいを持った方の福祉作業所につくっていただきました。

議 長 それでは、議議に入ります。議案第1号「平成25年度収入支出補正予算案」について、事務局から説明をお願いします。

事務局 議案第1号「平成25年度収入支出補正予算案」について、説明。

議長 事務局から説明のありました「平成25年度収入支出補正予算案」についてご意見等ちょうだいいたします。

理事 (特になし)

議長 よろしゅうございますか。

理事 (異議なし)

議長 特に、異論もございませんので、「平成25年度収入支出補正予算案」について、原案のとおり総会に諮ることといたします。

そういたしますと、次に議案第2号「平成26年度事業計画案」及び議案第3号「平成26年度収入支出予算案」について、一括して事務局から説明をお願いします。

事務局 議案第2号「平成26年度事業計画案」及び議案第3号「平成26年度収入支出予算案」について、説明。

議長 予算につきましては、町村会並びに県のご承認をいただきまして、当初の計画どおりとすることができましたこと大変感謝いたします。事業のことなり、予算に関することにいろいろな意見があるかと思いますので、意見をちょうだいしたいと思います。

小林敬理事 3頁の「人権啓発・教育の再構築」ですが、今年度、来年度調査する人権意識調査の素案がまとまりました。人権各分野に渡って人権意識調査を実施するよう、議会に議案を提案させていただいております。今までは、基本施策を作ってから、意識調査を行うという流れを取っていましたが、意識調査を来年度実施した上で、その結果を踏まえながら、27年、再来年度に基本施策方針を大きく見直そうと考えています。「人権啓発・教育の再構築」という学習資料を作られる際に、この基本施策方針とリンクさせながら展開していただけたら、非常にいい具合にいくのではないかと考えています。人権マンガ大賞事業をセンターに委託させていただきますが、障がい者の人権をテーマにいただけたらと考えていますし、これも一緒になってやらせていただけたら非常にうまくいくのではないかと思います。事務局の組織体制も、教員派遣というものが、事務事業の見直しにかかっていたのですが、教育委員会に組織の要求をお願いしたところ、教員の派遣が可能となるよう組織上の定数を措置していただきましたので、教育委員会も一緒になってやっていただければと思っています。

今年度、ライブラリーの貸出数とか利用者が増えているのですが、そのあたりの状況について、教えていただきたい。

事務局 ライブラリーの貸出数は2月末の時点で、昨年と比べ200件あまり増えています。夏から増えておりまして、なぜかと考えますに、昨年から貸出枠を増やしていきまして、これが夏の研究集会のあたりからようやく知れ渡ったものではないかと考えております。シリーズ物の本やマンガふえています。入館者数ですが、昨年度、4,000人近く増え、今年度も4,000人程度は見込んでおります。小さな努力を積み重ねているので、それが相乗効果で功を奏しているのではないかと考えています。

議長 他にありませんか。

梶島理事 調査研究の過去のテーマの中に、「女性の人権」がないですが、男女共同参画センターとは連携しておられるでしょうか。また、県、市町村の図書館との連携はしておりますか。

事務局 事業に関連して何かを連携をして行うことはしていませんが、よりん彩の運営協議会の中にセンターの研究員が入らせていただいております。そういう意味で関連はさせていただいております。また、県内で様々な研修が行われますときに、男女共同参画のテーマを要望された場合、よりん彩と相談しながら、どうした方がより効果的な研修ができるかなどということで、しばしば連携を取らせていただいているところです。

図書館との連携ですが、県立図書館が県内の図書館との連携をしておられまして、図書館間で、それぞれの所有する図書を貸出できるようなネットワークが組まれています。その中にひろばのライブラリーも入らせていただいております。そのような形で、ライブラリーの貸出等の連携を取らせていただいております。

議長 そのほか、ございませんか。

理事 (特になし)

議長 それでは、議案第2号「平成26年度事業計画案」及び議案第3号「平成26年度収入支出予算案」について、原案どおり総会にお諮りすることよろしいでしょうか。

理事 (異議なし)

議長 有り難うございます。それでは、本件は原案のとおり総会にお諮りいたします。

次は、議案第4号「総会の招集」について、説明してください。

事務局 議案第4号「総会の招集について」説明。

議長 提案のとおり3月26日に総会を招集したいと思いますが、いかがでしょうか。

理事 (異議なし)

議長 それでは、報告事項について事務局から説明してください。

事務局 (報告事項の説明)

議長 そのほか、なにかございますか。

理事 (特になし)

議長 山岡事務局長は今年度末をもって退職されますので、退職のあいさつをお願いします。


山岡事務局長 (退職あいさつ)


議長 では、予定しました議事を終了しました。ご協力ありがとうございました。

事務局 以上で理事会を終了します。ありがとうございました。

平成26年3月17日に開催された、平成25年度公益社団法人鳥取県人権文化センター第3回理事会の議事内容は以上のとおりです。

平成26年3月 日

議長 内海 敏 

監事 五十嵐 美知義 

平成25年度 第3回理事会(3月17日) 役員出欠表

理事名	現職等	出欠	備考
内海 敏	(社福)鳥取県社会福祉協議会会長	○	
木下 義臣	鳥取県民生児童委員協議会副会長	○	
中田 幸雄	部落解放同盟鳥取県連合会執行委員長	○	
松井 満洲男	鳥取県人権教育推進協議会会長	○	
田中 朝子	鳥取県連合婦人会会長	×	
梓島 和江	(一社)鳥取県母子寡婦福祉連合会会長	○	
秋本 和彦	(一社)鳥取県手をつなぐ育成会会長	×	
今岡 祐一	(公社)鳥取県老人クラブ連合会会長	○	
山下 俊一	(公財)鳥取県国際交流財団常務理事	○	
谷口 直樹	(公社)鳥取県医師会会長	○	
大谷 芳徳	鳥取県商工会議所連合会幹事長	×	
小林 敬典	鳥取県総務部人権局長	○	
浜橋 正教	鳥取県市長会事務局長	○	
小林 昌司	鳥取県町村会副会長(若桜町長)	○	
山岡 正博	(公社)鳥取県人権文化センター事務局長	○	

○…出席 12名、×…欠席 3名

監事名	現職等	出欠	備考
五十嵐 美知義	日本労働組合総連合会鳥取県連合会会長	○	
政田 孝	税理士	×	

理 事 会 次 第

1 開 会

2 会長あいさつ

3 議 事

議案第1号 平成25年度収入支出補正予算(案)について

議案第2号 平成26年度事業計画(案)について

議案第3号 平成26年度収入支出予算(案)について

議案第4号 総会の招集について

4 報 告

報告事項 公益法人立入検査について

5 そ の 他

6 閉 会